



# Wakate News Letter vol 09

2009.4.2 発行

## 1. 活動報告

### 1) 学内セミナー (09年3月)

#### 波田一誠、丹羽隆介

演題: 「線虫 *C. elegans* の核内受容体 nhr-25 は新規の発生タイミング遺伝子である」 (2008年度RIC研究発表会)

日付: 2009年3月18日、

会場: 筑波大学アイソトープ総合センター

### 2) 業績 (09年3月)

#### <原著論文>

Wei Z, Yaguchi J, Yaguchi S, Angerer RC, Angerer LM

The sea urchin animal pole domain is a Six3-dependent neurogenic patterning center.

Development (2009) 136:1179-1189

#### <学会発表・招待講演>

三浦謙治、Jiyoung Lee, Jing Bo Jin, Chan Yul Yoo, 三浦友子, Paul M. Hasegawa

第50回日本植物生理学会

演題: 「ABI5のSUMO化によるアブシジン酸シグナルの調節」 (口頭発表)

日付: 2009年3月 名古屋 (名古屋大学)

会場: 名古屋 (名古屋大学)

太田賢、Paul M. Hasegawa、三浦謙治

第50回日本植物生理学会

演題: 「セリン残基のICE1活性化における役割」 (口頭発表)

日付: 2009年3月

会場: 名古屋 (名古屋大学)

波田一誠、長谷川潤、金保安則、Frank J. Slack、丹羽隆介

日本農芸化学会 2009年度大会

演題: 「線虫 *C. elegans* の let-7 microRNA 発生タイミング経路に関わる新規遺伝子の同定と機能解析」

日付: 2009年3月27~29日

会場: マリンメッセ福岡

松谷武嗣、丹羽隆介、葛西真治、富田隆史、三田和英、片岡宏誌

日本農芸化学会 2009年度大会

演題: 「昆虫前胸腺におけるエクジソン生合成酵素遺伝子の探索」

日付: 2009年3月27~29日

会場: マリンメッセ福岡

丹羽隆介、並木俊樹、伊藤克彦、河岡慎平、粥川琢己、伴野豊、藤本善徳、重信秀治、小林悟、嶋田透、勝間進、篠田徹郎

第53回日本応用動物昆虫学会大会

演題: 「前胸腺でのエクジソン生合成に必須の役割を担う新規酵素の同定」

日付: 2009年3月28日

会場: 北海道大学・高等教育機能開発総合センター

田原美智留, Syed Bilal Andrabi, 木下タロウ, 永宗喜三郎

第78回日本寄生虫学会大会

演題: 「トキソプラズマ感染における宿主細胞側GPIアンカーの与える影響」

日付: 3月28日

会場: 法政大学、東京

#### <シンポジウムオーガナイザー>

丹羽隆介、篠田徹郎

第53回日本応用動物昆虫学会大会シンポジウム

演題: 「第1回昆虫ホルモン談話会~幼若ホルモンとエクジソンの生理機能研究の新展開~」

日付: 2009年3月29日

会場: 北海道大学・高等教育機能開発総合センター

### 3) 外部資金獲得状況 (09年3月)

▼その他外部資金財団等

三浦謙治

<日本学術振興会 平成21年度国際学会等派遣事業第1期>  
(旅費に合わせて算定されるため、直前まで未定)

丹羽隆介

<稲盛財団 2009年度 (平成21年度) 研究助成>

「昆虫の適応的発達を制御する前胸腺刺激ホルモン受容体の解明」

100万円

### 4) 若手運営調整委員会よりお知らせ

○若手分子医学クラスシリーズ(冬季シリーズ)記録 (3月)

▽がんの生物学クラス (担当: 鈴木裕之)

第6回 3/7 ・Cytoplasmic Signaling Circuitry Programs  
Many of the Traits of Cancer

第7回 3/14 ・Tumor Suppressor Genes

▽リガンド結合の定量的解析クラス (担当: Damien Hall)

~今季の「リガンド結合の定量的解析クラス」は全て終了しました~

